



パンフレットNo.HE001
1998年 1月作成
工 業 用

ピッチコントロール剤

ピッチノール Q G 5 A (PITCHNOL QG5A)

木材のパルプ化または抄紙工程においては、脂肪酸、樹脂酸およびこれらの塩またはエステルからなるピッチ成分が凝集し、その粘着性により抄紙機のワイヤー、フェルトおよびロール等に付着して目づまりや汚れ等のトラブルを生じることがあります。また、それら凝集物が製造中の紙に付着し、品質低下、紙切れ等のトラブルを生じることがあります。そのため、これら各種トラブルの原因となるピッチ成分の凝集、付着を防止することが必要となり、そのためにピッチコントロール剤が使用されます。

ピッチノール Q G 5 A は水溶性カチオンポリマーを主成分とするピッチコントロール剤で、ピッチ成分の凝集、付着防止に優れた効果を発揮します。

性 質 ・ 性 状

外 観	淡黄色透明液体
成 分	第四級アンモニウム塩ポリマー
イ オ ン 性	カチオン
p H	約 7.0 (1%水溶液)
固 形 分	約 18%
溶 解 性	任意の水に溶解します。

(上記の数値等は代表値であり、規格値ではありません。)

特 徴

1. ピッチノール Q G 5 A はピッチ分散力に優れ、ピッチ成分の凝集防止に優れた効果を発揮します。
2. ピッチノール Q G 5 A はピッチ粘着防止力に優れ、ピッチ成分の抄紙機、製造紙への付着防止に優れた効果を発揮します。
3. ピッチノール Q G 5 A は従来の界面活性剤系ピッチコントロール剤に比べ、少量で効果を発揮します。
4. ピッチノール Q G 5 A は外添型ピッチコントロール剤として、ワイヤー、フェルトへの処理によっても、優れたピッチ成分付着防止効果を発揮します。



ビッチノールQG5A

使 用 方 法

パルプの種類、ピッチの含有量等により異なりますが、標準使用濃度は100～500 ppmです。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご注意ください。

入 目

18 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート（MSDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。